

今回は、JSP ファイルをサーバーにアップして表示させたいと思います。

このマニュアルは、そのサーバーへの接続とファイルのアップ方法を記載しています

## ●はじめに

JSP や Web アプリケーションをサーバーにアップする際は、war ファイルと言われるアプリケーションをパッキング（圧縮）したファイルをまず、作る必要があります。

その war ファイルを Tomcat の展開フォルダに置くことで、Tomcat が war ファイルを展開（これをデプロイと言います）して、晴れて Web アプリケーションとして世の中に更新されます。

つまり、Web アプリケーションをインターネットで公開する場合は

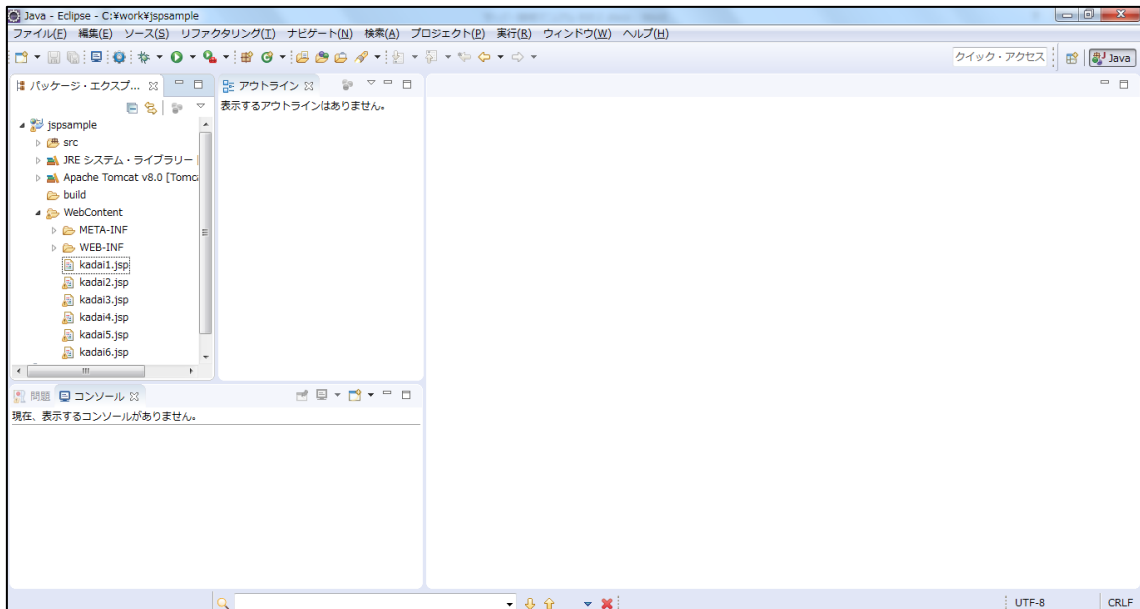
「war ファイルを作って、Tomcat の展開フォルダに置く」

作業を行わなければなりません。

## ●war ファイルを出力する

war ファイルは eclipse で簡単に出力できます。

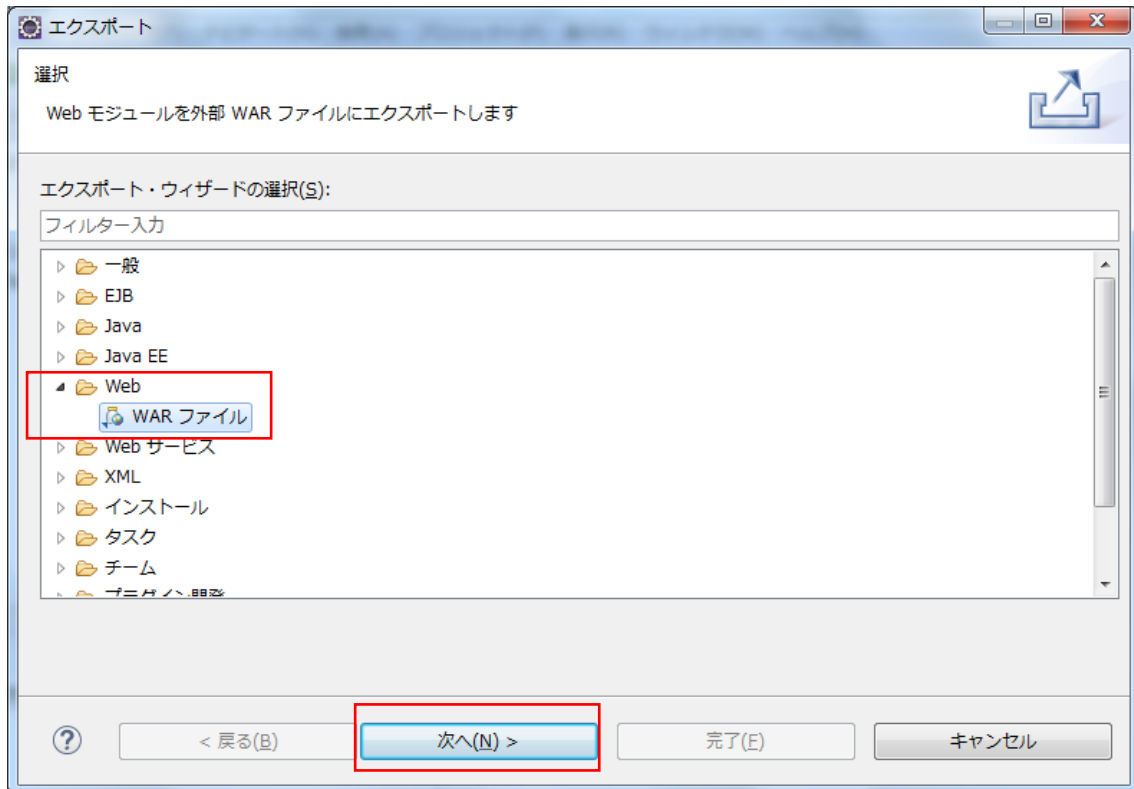
- ・まずは、war ファイルを作る対象となるワークスペース（jspsample）を指定して eclipse を起動します



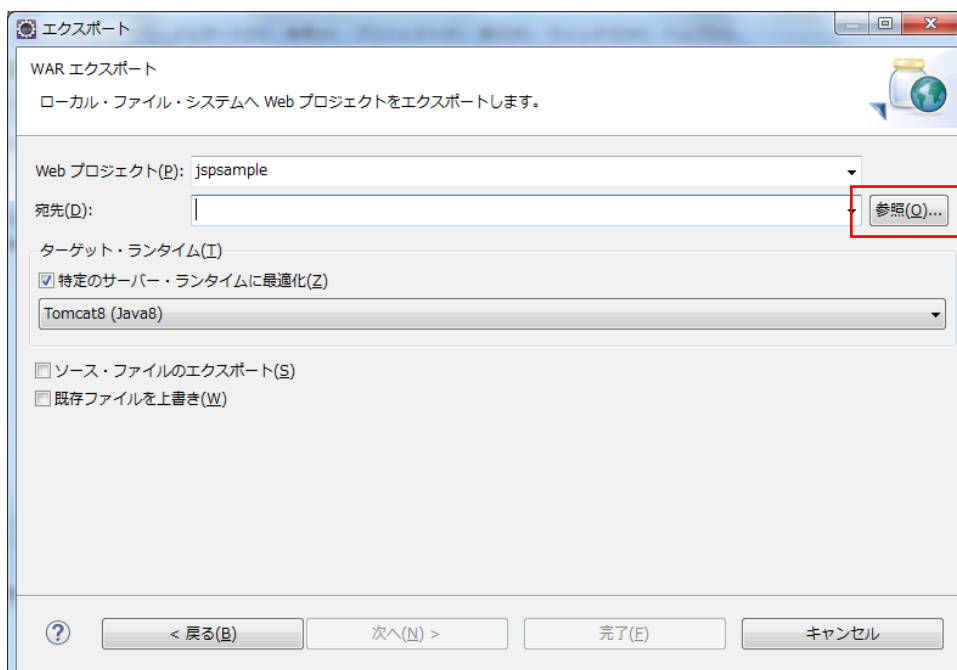
- ・プロジェクトを選択し、右クリック→「エクスポート」を選択します



- Web の War ファイルを選択して、次へをクリック



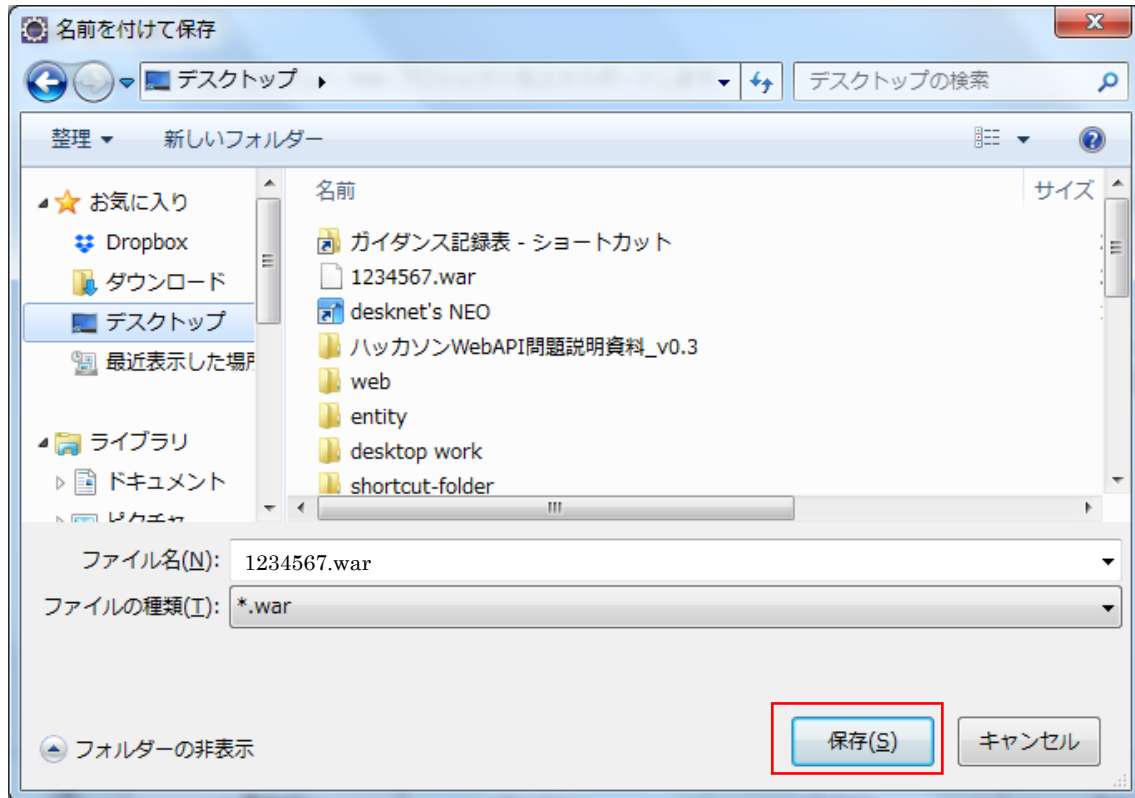
- ウィザードが表示されたら、参照をクリックして war ファイルを出力する場所を指定します



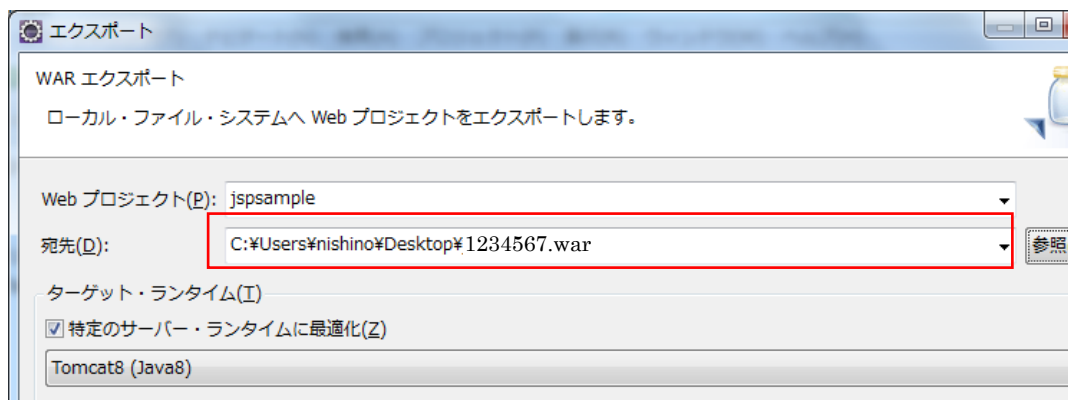
出力場所はどこでもいいですが、判りやすいようにデスクトップにします。

ファイル名は「学籍番号.war」にします。

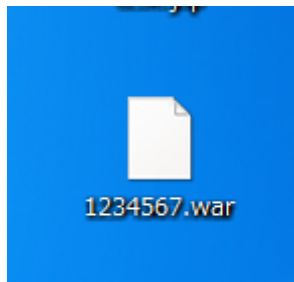
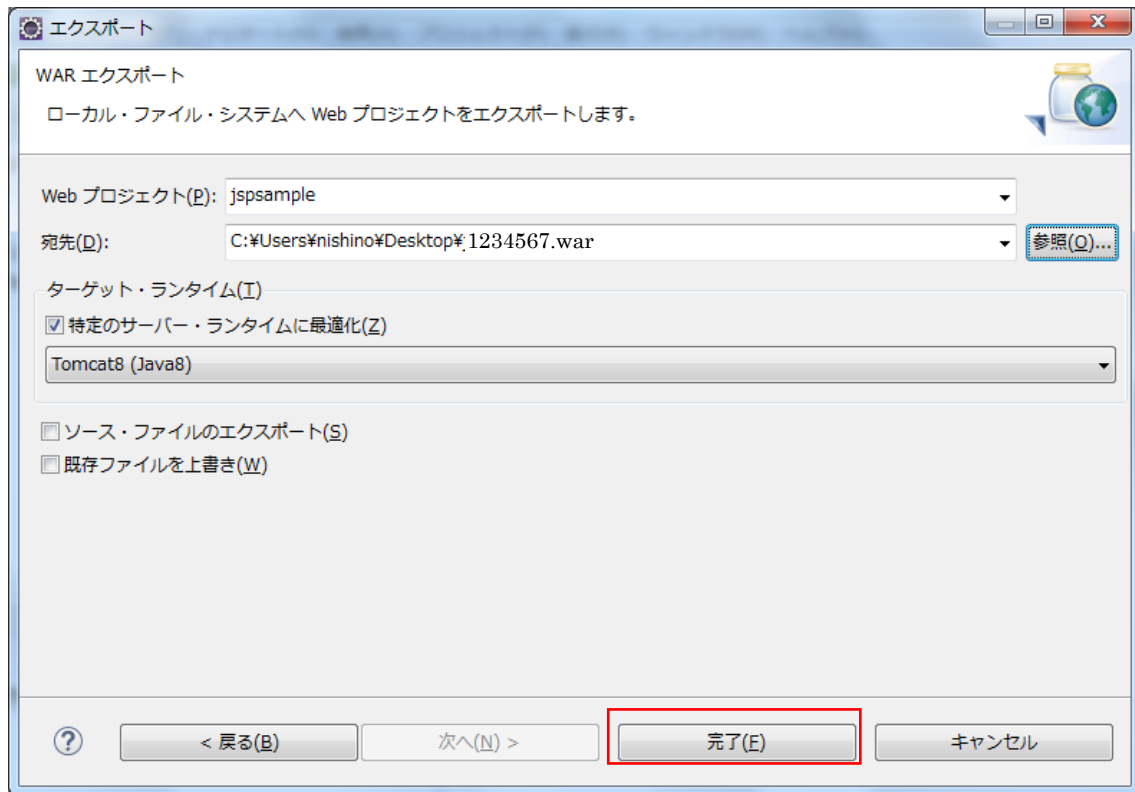
指定をしたら保存ボタンをクリック



エクスポートの場所が↓の様に設定されれば OK



完了ボタンをクリックすればデスクトップに war ファイルが出力されます。



## ●サーバーへの接続

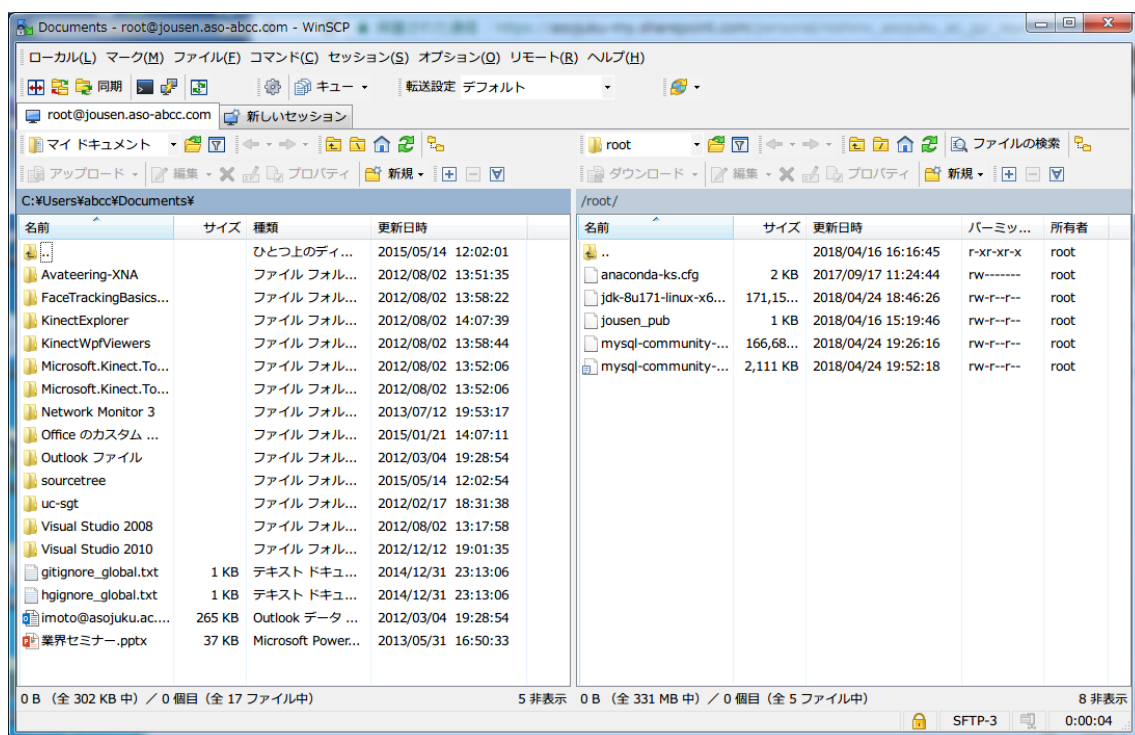
WinSCP を使って接続します。

接続方法は、前回の資料を参照してください。

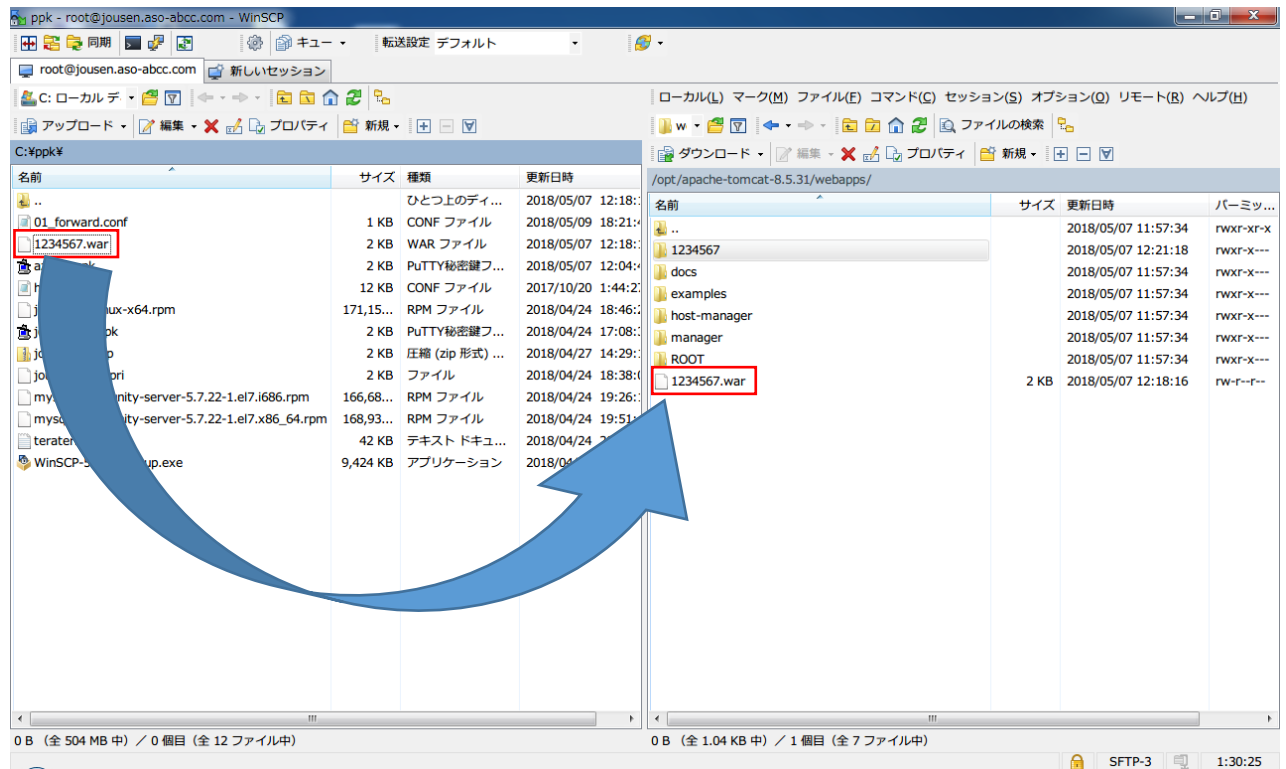
ここでの説明は接続後から説明します。

接続後、tomcat の展開フォルダへアクセスします。

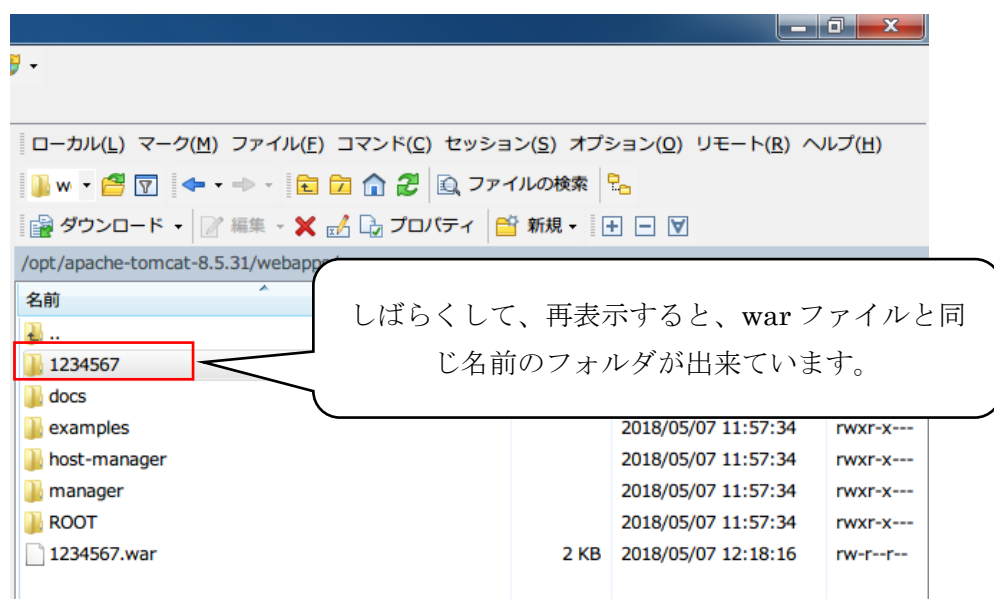
展開フォルダは「opt/apache-tomcat-8.5.31/webapps」です



左のツリーは、war ファイルがある場所（デスクトップ）にして、war ファイルをドラッグアンドドロップします



ファイルを展開フォルダにコピーすると TOMCAT が自動で war ファイルを展開（デプлой）してくれます。



●ブラウザで表示してみよう！

ブラウザを起動して、以下の URL をアドレスバーに入力してみましょう！

`http://jousen.aso-abcc.com/学籍番号/jsp ファイル名.jsp`

例)

学籍番号が 1234567 で、ファイル名が `kadai1.jsp` の場合の URL は

`http://jousen.aso-abcc.com/1234567/kadai1.jsp`